

「安心・活力・発展プラン2005」中間見直し策定委員会発言要旨  
－安心部会－

開催日：平成23年5月26日（木）10：00～12：00

場 所：トキハ会館5F カトレア

出席委員： 山崎 委員      板井 委員  
                 宇都宮 委員      大井 委員  
                 小野 委員      金丸 委員  
                 川瀬 委員      坂口 委員  
                 西村 委員      平田 委員  
                 八坂 委員

- 親の収入の格差が子どもの学力の格差になっている
- 3～5歳までの育ちが将来に影響する
- 一番の問題は子どものコミュニケーション不足。子どもが将来生きていくための力をつける教育が必要
- 発達障がい等の青少年の健全育成や就労支援にあたっての部局間連携の強化
- 非行や引きこもり等で学校教育を十分に受けることのできなかつた人たちが再び社会に出るにあたり、その支援を社会教育でできるのでは
- 世界にグローバル化するには文化や感性を輸出する活動が必要
- NPOの支援・活用にあたっての部局間連携の強化
- 国の政策が変わってきている現状で、公共交通の整備推進における県の立ち位置をどうするかを長期方針に明記してはどうか
- 情報の利活用が基盤の整備に比べて相当に遅れている。ネットワークの安全性を積極的に打ち出す必要がある
- 自然エネルギーの有効活用方策の構築